6月 定例会 ハイライト



● 子育て支援の経費を計上した補正予算など 議案26件を可決

6月定例会は、6月4日に招集され、6月27日まで の24日間の会期で開催されました。定例会の初日に は、諸般の報告1件、監査報告5件、報告10件、議案 23件が上程されました。そのうち、報告1件及び議案 9件を議決しました。

一般質問は、6月14日から18日までの3日間(休 日を除く)で、18人の議員が登壇して行い、18日に は、2議案が新たに上程されました。各常任委員会は 21日と24日の2日間で開かれました。

最終日には、各委員会に付託された議案16件を原 案どおり可決するとともに、当日上程された議案1件 を可決し、閉会しました。

【6月定例会の日程】

月日	内 容
6月 4日	本会議初日
6月 14日	一般質問
6月 17日	一般質問
6月 18日	一般質問
6月 21日	経済常任委員会 教育民生常任委員会
6月 24日	建設常任委員会 総務常任委員会
6月 27日	本会議最終日

●「がけ地・林地の土砂災害対策」の充実を市長に提言

建設常任委員会・経済常任委員会が「がけ地・林地の土砂災害対策」の共同提言書を議長に提出し、市議会として市長に提言しました

急傾斜地及び林地の崩壊から、市民の生命及び財産の保護をはかるための提言書(要約)

本市では、山口県の補助事業を活用し、がけ地及び林地の土砂災害対策として、予防及び復旧のた めの補助事業を実施していますが、いずれの事業も、採択基準の一つとして、「人家が複数あること」 が要件となっています。

昨今の土砂災害の頻発化を踏まえ、市におかれては、「人家が1戸」でも補助の対象とし、取りこぼし のない支援体制を整備していただくよう、建設常任委員会及び経済常任委員会の調査結果を基に、 以下のとおり提言します。

一 がけ地の土砂災害対策に係る提言

- 1 山口県に対し、がけ地の土砂災害対策事業の採択基準を見直し、「保全人家戸数が1戸」から 補助の対象となるように要件を緩和するよう、市として要望してください。
- 2 がけ地の土砂災害対策として、岩国市において対象要件を緩和した独自の支援制度を設けて ください。

二 林地の土砂災害対策に係る提言

- 1 山口県に対し、治山事業の採択基準の一つ である「人家2戸以上」を「人家1戸以上」に要 件を緩和するよう、市として要望してください。
- 2 治山事業として、本市において対象要件を緩 和した独自の支援制度を設けてください。

